

不具合事例④屋根断熱での結露事例

屋根における不具合事例について、具体的な写真をもとに報告します。



上の写真2つは屋根断熱の現場です。染みは結露水によるものです。左側は屋根面に発砲系の断熱材を施工してあります。右側はその下の天井の石膏ボードです。小屋裏がある屋根断熱の仕様です。また、この物件では、軒天から小屋裏へ換気が行われていました。

結露の原因は①防湿層の不備

②屋根断熱の通気層の不備

③通気層の入口、出口の不備が考えられます。

また、壁の断熱と屋根の断熱が繋がっていないため、冬季、寒くなってしまう仕様になってしまいます。

このような天井のある屋根断熱において、同様な結露事例を他にも見たことがあります(左の写真)。また、1軒の家で、天井断熱と屋根断熱が併用されている住宅での結露事例もよく聞きます。左下は天井断熱で結露は発生していません。しかし、右下は屋根断熱で、結露により染みが発生しました。断熱材を剥がして野地板を確認した所です。野地板に結露による染みが発生していました。

断熱・防湿・換気・通気を仕様ごとに確実にを行うことが屋根においても重要です。

